

宮路ファームが 農林水産大臣賞

九州のJA系統農家が肥育技術を競う第43回九州管内系統和牛枝肉共励会の表彰式が9月7日、JA全農ミートフーズ九州営業本部（福岡県太宰府市）で行われ、個人の部で株式会社宮路ファーム（矢堂・宮路優作社長）の枝肉が最高賞の金賞（農林水産大臣賞）を受賞しました。同大会は年に1回開催されるもので、今回は九州8県から各17頭ずつ計136頭が出品。個人の部と産地の総合力を競う団体の部で競われました。

鹿児島県は全頭が最高のA5等級に格付けされ、団体の部で4連覇、個人の部も5連覇を達成するなど他県を圧倒する見事な成績で大会を終えました。県連覇の原動力となった同社は今大会が初出品での金賞受賞

で、その枝肉はせりりで1キロ1万円の値が付きました。表彰式では、審査員長を務めた日本食品格付協会の芳野陽一郎専務が金賞を受賞した枝肉を「脂肪の質が良く、光沢も艶やか。特に肉量が充実している」と講評しました。

同社社長の優作さんは「県内はレベルが高く、出場だけでも光栄で、金賞は信じられなかった。令和4年鹿児島県開催の全国和牛能力共進会に向けて努力したい」と抱負を述べ、副社長の健作さんは「今後も品質を維持して、県内でも上位を目指していきたい」と意気込み、会長の義輝さんは「食べて美味しい肉作りをこれからも心掛けたい」と気を引き締めました。



↑川添町長に受賞報告した宮路ファームの社員ら

期待が高まる長島牛

鹿児島県畜産共進会

令和元年度第68回鹿児島県畜産共進会が9月28日に霧島市の始良中央家畜市場でありました。

今大会には県内11地区から3部門に70頭の出品がありました。

本町からは出水地区代表として若雌1区に繁殖センター所有牛「いずみ479号」、2区に浦底初男さん所有牛「やま号」の2頭が出場し、ともに優秀賞を受賞しました。



↑県共進会で優秀賞を受賞した「いずみ479号」

長島町秋季畜産共進会

令和元年度長島町秋季畜産共進会が9月4日、毎床家畜審査場で開催されました。町内の育成牛30頭が出場し、月齢ごとの個体審査と比較審査が行われ、グラントチャンピオン賞に浦底初男さん（浦底）の所有牛「やま号」が選ばれました。入賞者は次のとおりです。

- 優秀賞
宮路幸雄 町口 光
町田光彦 門元政文
浦底初男 市尾 徳
内田秋宏 福山健一
- ▽種牛三部 17カ月〜23カ月
最優秀賞
一席 浦底初男
二席 浦底初男
三席 浦底初男
- 優秀賞
井手 久 脇田 泉
町田光彦 兒玉美津子
町口 光

出水地区秋季畜産共進会

令和元年度出水地区秋季畜産共進会が9月10日、出水中央家畜市場で開催され、出水地区内の育成牛45頭が4部門に出品されました。

本町から一部に3頭、二部に6頭、3部に4頭、成雌の部に5頭が出品されました。グラントチャンピオン賞に繁殖センターの所有牛「いずみ479号」が選ばれました。入賞者は次のとおりです。

- ▽種牛三部 17カ月〜23カ月
最優秀賞
一席 浦底初男
二席 町口 光
浦底初男
- ▽成雌の部 初産月齢28カ月以内
最優秀賞
三席 繁殖センター
優秀賞
町田光彦 櫻谷 文
町口 光 浦底初男
- ▽種牛一部 セリ終了後〜12カ月
最優秀賞
一席 繁殖センター
二席 赤崎 清
三席 丸橋幸治
六席 繁殖センター
- ▽種牛二部 12カ月〜16カ月
最優秀賞
一席 浦底初男
二席 市尾 徳
三席 森山秋美
- ▽種牛一部 セリ終了後〜12カ月
最優秀賞
一席 町田光彦
二席 市尾 徳
三席 森山秋美
- ▽種牛二部 12カ月〜16カ月
最優秀賞
一席 繁殖センター
二席 赤崎 清
三席 丸橋幸治
四席 古川修一
五席 浦底初男
六席 繁殖センター



↑県共進会で優秀賞を受賞した「やま号」



↑町秋季共進会の審査の様子